



あなたはいくつ知っている？ 歴代の“金鳥デザイン”で日本の夏を総ざらい！  
**金鳥×中川政七商店 コラボレーション第6弾**  
 懐かしの柄を堪能する「夏の工芸」全20種 6月7日(水)発売

1716年創業の奈良の老舗・株式会社中川政七商店（所在地：奈良県奈良市、代表取締役社長 千石あや）は、蚊取り線香を世界で初めて開発した金鳥（大日本除虫菊株式会社）とのコラボレーション商品全20種を、2023年6月7日(水)よりオンラインショップおよび全国の直営店にて発売します。



ユニークで愛らしい佇まいに、毎年心を掴まれる人が続出する金鳥×中川政七商店コラボレーション。6年目を迎える今回は、歴代の“金鳥デザイン”が堪能できる全20種の夏の工芸が登場します。CMでお馴染みの仕掛け花火を表現した「金鳥花火」や、昭和初期に掲示されていた短冊状のホーロー看板「短冊看板」など、夏らしい景色が10種の金鳥デザインとして大集結。完売必至のてぬぐいには「注染てぬぐい」が加わるほか、蚊取り線香とあわせて使いたい「箱入りマッチ」など、新たな顔ぶれにも注目です。

### 歴代の“金鳥デザイン”と楽しむ、日本の夏

100年以上にわたって日本の夏の暮らしに寄り添ってきた金鳥。そんな歩みを堪能できる10種の金鳥デザインをあしらった、夏の工芸をお届けします。明治時代から現在までに生み出されたデザインの数々は、きっと誰もが一度は目にしたことがあるはず。懐かしの柄や、自分にとっての推し柄を探して、楽しい日本の夏をお過ごしください。



## 注目は、バリエーション豊富な「てぬぐい」

ユニークな絵柄を堪能できることから毎年完売が続出するてぬぐいに、新たに「注染てぬぐい」が登場。重ねた生地に染料を注ぎ染め上げる“注染”だからこそ表現できる、色の混ざりやグラデーションをお楽しみいただけます。また、昨年大好評だった一色ずつ型を使って丁寧に染める「手捺染てぬぐい」や、持ち歩くのに丁度いい小ぶりなてぬぐい「こてぬぐい」もご用意しております。



## 商品一覧 (全て税込み表記)



金鳥の夏日本の夏 注染てぬぐい  
金鳥花火/1,980円

お馴染みのCMを彷彿とさせる花火柄。音が聞こえてきそうなほど勢いのある描写と、火花のグラデーションに注目です。

2023年新作



金鳥の夏日本の夏 注染てぬぐい  
金鳥紋/1,980円

金鳥の渦巻でおなじみの絵柄を細部まで丁寧に表現。注染ならではの美しい色の混ざりをお楽しみいただけます。

2023年新作



金鳥の夏日本の夏 手捺染てぬぐい  
金鳥香/1,980円

明治時代から戦前まで製造されていた、棒状蚊取り線香「金鳥香」のパッケージを再現しました。



金鳥の夏日本の夏 手捺染てぬぐい  
短冊看板/1,980円

昭和初期、広告用に掲示されていた短冊状のホーロー看板がモチーフ。大胆で夏らしい色合いが楽しい一枚です。



金鳥の夏日本の夏 手捺染てぬぐい  
キンチョール/1,980円

ひときわインパクトのある殺虫スプレー・キンチョール柄が3年の時を経て復活。前回買い逃した方は必見です。



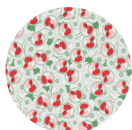
金鳥の夏日本の夏 手捺染てぬぐい  
蚊取り道具づくし/1,980円

過去から現在に至る“蚊取り道具”が勢揃い。実際に当時使われていた現物を集めて手作業で描き起こしました。



金鳥の夏日本の夏 こてぬぐい  
歴代金鳥印紋/1,320円

明治43年から現在に至るまでの、7種の歴代鶏マーク。時系列順で縦方向に並んでいます。



金鳥の夏日本の夏 こてぬぐい  
金鳥紋/1,320円

蚊取り線香「金鳥の渦巻」のパッケージに描かれている、鶏と除虫菊を散りばめました。



金鳥の夏日本の夏 こてぬぐい  
古式蚊取線香霞紋/1,320円

「金鳥の渦巻」が手巻きで製造されていた頃、実は今とは逆の“右巻き”でした。その当時の蚊取り線香がモチーフ。



金鳥の夏日本の夏 風呂敷  
歴代金鳥印紋／3,300円

棚の目隠しなど、意外と活躍シーンが多い風呂敷。時代とともに変化する歴代鶏マークをお楽しみください。

2023年新作



金鳥の夏日本の夏 風呂敷  
金鳥の渦巻／3,300円

品評会のメダルや小さな文字に隠された秘密など、拡大したからこそ見えてくる細部のデザインに注目です。



金鳥の夏日本の夏 花ふきん  
／1,320円

奈良の工芸・かや織を用いた大判ふきん。蚊取り線香をイメージした緑色に、おなじみの鶏を刺繍しました。

2023年新作



歴代金鳥印紋

金鳥紋

古式蚊取線香霞紋



金鳥の夏日本の夏

有田焼 金鳥の渦巻蓋物／55,000円

昨年好評を博した“焼き物の金鳥の渦巻缶”が、満を持して再登場！絵柄は伝統工芸士の絵付けをもとに高度な技術を要する転写で表現しました。



金鳥の夏日本の夏

手刷り丸竹うちわ／2,750円

細かく割った柄や手刷りの風合いが楽しめる、昔ながらの和紙製うちわ。昭和初期に、全国に掲示された広告看板がモチーフです。

金鳥の夏日本の夏 箱入りマッチ  
／各165円

3種の金鳥デザインを手のひらサイズに。蚊取り線香とともに、庭仕事やアウトドアシーンで活躍します。こてめぐいと柄を揃えて楽しむのもおすすめ。

2023年新作



金鳥の夏日本の夏

プリキ缶 ヨクキク／2,310円

昭和初期によく見られたホーロー看板がモチーフ。手仕事による印刷の微妙なズレに、当時のアナログ感を垣間見ることができます。



金鳥の夏日本の夏

レトログラスとコースター／1,760円

昭和30～40年代の日本の食卓を彩ったプリントグラスと、蚊取り線香がモチーフのコースターセット。贈り物にもおすすめ。



金鳥の夏日本の夏

ボンボン入れ／1,430円

かつて多くの家庭で見られたボンボン入れ。当時流行した花柄や僅かなズレのある2色刷りが懐かしさを感じさせます。

※店舗により、取り扱い商品が異なります。

大日本除虫菊(だいにほんじょちゅうぎく)

1885年創業・130年余の歴史の中で、世界初の渦巻き型蚊取り線香の開発をはじめ、より快適な暮らしをめざして商品開発をつづける、日本を代表する関西発の企業。家庭用殺虫剤の「金鳥の渦巻」や「キンチョール」は、広く世間に愛される商品ブランドとして支持されています。近年では「健康創造」という視点に立ち、人の、社会の、地球の健康づくりに挑戦を続けています。

中川政七商店(なかがわまさしちしょうてん)

1716年(享保元年)に創業し、手績み手織りの麻織物を扱い続ける奈良の老舗。近年は「日本の工芸を元気にする！」をビジョンに掲げ、工芸をベースにした生活雑貨のSPA(製造小売り)業態を確立し、全国に約60の直営店を展開。コンサルティングや流通サポート事業、産地単位での地域振興にも取り組む。



〈プレスリリースへのお問合せ〉 株式会社中川政七商店 広報 佐藤 菜摘、木原 芽生、村田 あゆみ  
050-7112-1953 (木原) / 0742-90-0005 kouhou@yu-nakagawa.co.jp  
〒630-8144 奈良県奈良市東九条町1112-1 <https://nakagawa-masashichi.jp/>